This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

IDS?

CLIPPEDIMAGE= JP401316268A

PAT-NO: JP401316268A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01316268 A

TITLE: PERFECTING MULTI-COLOR OFFSET PRESS

PUBN-DATE: December 21, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

FUNADA, HITOSHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

KOMORI PRINTING MACH CO LTD N/A

APPL-NO: JP63148296

APPL-DATE: June 17, 1988

INT-CL (IPC): B41F007/02;B41F035/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To reduce the time required for preparing for printing by mounting paper transfer cylinders transferring paper from a paper feeder to a blanket cylinder on the side of a paper discharge apparatus, providing a paper gripper on the blanket cylinder on the side of the paper discharge apparatus, disposing a delivery cylinder of the paper discharge apparatus below the blanket cylinder on the side of the paper discharge apparatus, and forming an open part downward of the blanket cylinder.

CONSTITUTION: The paper supplied from a paper feeder 10 and positioned by a registering apparatus 40 is fed along the peripheral surfaces of paper transfer cylinders, 57, 58, a blanket cylinder 52, a paper transfer cylinder 59, and a delivery cylinder 21. When passing through between a blanket cylinder 51 and the blanket cylinder 52 formed upward to downward, the paper is subjected to printing. Furthermore, an open part 60 is formed downward of the blanket cylinders 51, 52. For cleaning the blanket, an operator is allowed to enter a space below the blanket cylinders 51, 52 by the open part 60 with inking units 55, 56 in contact with plate cylinders 53, 54 to conduct cleaning. In this manner, the need for moving the inking units 55, 56 is eliminated, which results in the reduction of a printing halt time and the enhancement of a printing operation rate.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

① 特許出願公開

② 公開特許公報(A) 平1-316268

®Int. Cl. 4

識別記号

庁内黎理番号

④公開 平成1年(1989)12月21日

B 41 F

7/02 35/00 A-7318-2C

A-7612-2C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

69発明の名称

両面多色オフセツト印刷機

②特 願 昭63-148296

22)出 顧 昭63(1988)6月17日

@発 明 者

仁 千葉県東葛飾郡関宿町桐ケ作210番地 小森印刷機械株式

会社関宿工場内

外1名

勿出 願 小森印刷機械株式会社 東京都墨田区吾婁橋3丁目11番1号

個代 理 弁理士 光石 人 英俊

明

1. 発明の名称

両面多色オフセット印刷機

2. 特許請求の範囲

給紙装置側のゴム胴と排紙装置側のゴム胴と が双方の周面を対接させて支承されており、前 記双方のゴム胴の間に紙が上方から下方に向い 送られて印刷を行なう両面多色オフセット印刷 機において、

給紙装置から送られてきた紙を排紙装置側の ゴム胴に受け渡す紙渡胴を備えるとともに、排 紙装置側のゴム胴に紙咥え装置を設け、更に排 紙装置のデリバリ朋を排紙装置側のゴム胴の下 方に配置し、前記ゴム胴の下方に開口部を形成 したことを特徴とする両面多色オフセット印刷 機。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明は両面多色オフセット印刷機に関し、

ブランケット洗浄時などにおける機械停止時 「闘を短縮できるよう企図したものである。

く従来の技術>

銀行券の地紋模様を印刷するには、例えば 第2図に示すような胴配列となっている面前 多色オフセット印刷機 1 が用いられる。この 両面多色オフセット印刷機1では、給紙装置 10と排紙装置20との間に印刷機本体30 (ての詳細構造は後述する) が配設されてお り、給紙部10によって一枚づつ分離して供 給された紙を見当装置40によって位置決め し、この位置決め精度を保ちつつ印刷機本体 3 0 中を通過させて印刷を施し、印刷した紙 を排紙装置20のデリバリ胴21及びチェー ン22に備えたチェーングリッパにより一枚 づつ搬送して紙積台上へ積載する。

印刷機本体30では、一対のゴム胴31, 3 2 が水平に支承されており、ゴム胴 3 1, 32の周面が対接している。そしてゴム朋31 の周面には4つの版胴33が配置され、ゴム

朋32の周面には4つの版朋34が配置され <発明が解決しようとする課題> ている。インキュニット35, 36は飯朋33, 3 4 に対し接近・離反できるよう移動可能に なっており、版厨33,34に接した状態で 飯朋33,34にインクや水の供給を行なう。

この印刷機本体30では、ゴム胴32に紙 **咥え装置は無く、ゴム胴31に紙咥え装置を** 設けている。このため紙は図中、曲線の矢印 で示す経路に沿い送られてゴム胴31,32 の間を上方から下方に向い通過する。この通 過の際に、飯朋33,34からゴム朋31, 32に集合した各画像が、一回の加圧で全て 紙に転写する。

かかるオフセット印刷機1において、版の 交換・洗浄、見当合せ、ブランケットの交換 ・洗浄等の印刷準備をする場合には、オフセ ット印刷機1の印刷動作を全て停止した後、 インキュニット 3 5 , 3 6 を版胴 3 3 , 3 4 から離反するよう後退移動させてから、前述 した所要の印刷準備作業をする。

作業に要する時間を短縮できる両面多色オフ セット印刷機を提供するものである。

く課題を解決するための手段>

上記課題を解決する本発明の構成は、

給紙装置側のゴム胴と排紙装置側のゴム胴 とが双方の周面を対接させて支承されており、 前記双方のゴム胴の間に紙が上方から下方に 向い送られて印刷を行なう両面多色オフセッ ト印刷機において、

給紙装置から送られてきた紙を排紙装置側 のゴム胴に受け渡す紙渡胴を備えるとともに、 排紙装置側のゴム胴に紙咥え装置を設け、更 に排紙装置のデリバリ胴を排紙装置側のゴム 胴の下方に配置し、前記ゴム胴の下方に開口 部を形成したてとを特徴とする。

く実 施 例 >

以下に本発明の実施例を図面に基づき詳細 に説明する。なお従来技術と同一部分には同 一番号を付しその部分の説明は簡略にする。 第1図は本発明の実施例に係る両面多色オ

ところでインキユニット35,36を移動 させるときに作業者を挟むことのないように 安全性を確保するため、インキュニット35。 36の移動速度をきわめて遅く設定している。 ちなみに、インキユニット35,36が版朋 33,34に接した状態から後退限位置まで 移動するのに約30秒を要し、逆に後退限位 置から版胴33,34に接する状態に戻すの に同じく約30秒を要する。

もちろんブランケット上のわずかな汚れを 洗浄するときにも、必ず上述した印刷動作の 停止及びインキュニット 35 、36 の移動を しなければならない。よって洗浄等の印刷草 備作業をするたびに印刷作業を停止すること となりその分印刷設動率が落ちていた。特に インキユニット35,36の移動に時間がか かり、てれが印刷効率低下の主原因となって いた。

本発明は、上記従来技術に鑑み、印刷準備

フセット印刷機 100を示す。この印刷機 100 の印刷機本体 5 0 では、紙咥え装置を備えて いないゴム朋51と紙座え装置を備えている ゴム胴52とが水平に支承されており、ゴム 胴 5 1 , 5 2 の周面が対接している。そして ゴム胴 5 1 の周面には 4 つの版胴 5 3 が配置 され、ゴム朋52の周面には4つの版朋54 が配置されている。インキュニット55,56 は版胴 5 3 , 5 4 に対し接近・離反できるよ う移動可能になっており、版胴53,54に 接した状態で版胴53,54にインクや水の 供給を行なう。

また、排紙装置20のデリバリ胴21はゴ ム胴 5 2 の下方に配置され、チェーン 2 2 は ゴム胴51,52の周面が対接する位置の下 方空間を横断するととなくデリバリ胴21よ りも左方に配置されることとなる。また紙坪 え装置を有しており、見当装置40からゴム 胴52へ紙を渡す紙渡胴57,58を備える とともに、紙咥え装置を有しており、ゴム胴 5 2 からデリバリ朋 2 1 へ紙を渡す紙波朋 5 9 を 備 えている。よって 給紙装置 1 0 から供給されて見当装置 4 0 によって 位置決めされた紙は、 図中曲線の矢印で示す経路、すなわち紙波朋 5 7 , 5 8 → ゴム朋 5 2 → 紙変朋 5 9 → デリバリ 剧 2 1 の各 周面に 沿い送られ、 ゴム朋 5 1 , 5 2 の間を上方から下方に向い通 過するときに印刷が施こされる。

更にゴム朋 5 1 、 5 2 の下方には関口部 6 0 を形成している。この印刷機械本体 5 0 では、従来のものと異なり、ゴム胴 5 1 、 5 2 の周面が対接する位置の下方空間にチェーン 2 2 が機断していないので、開口部 6 0 を介して前記下方空間に作業者が入ることができる。

かかるオフセット印刷機 1 0 0 において、ブランケットの洗浄という簡単な作業をする場合には、ゴム朋 5 1 , 5 2 の回転等の印刷動作を停止させる必要はあるが、インキュニット 5 5 , 5 6 を放射 5 3 , 5 4 に接触させた状態にしたままで、閉口部 6 0 を介してゴ

ム朋 5 1 , 5 2 の下方空間に作業者が入って ブランケットの洗浄ができる。したがってイ ンキュニット 5 5 , 5 6 の移動という長時間 を要する行程が不要になるため、印刷停止時 間を短縮でき印刷段動率が向上する。

またデリバリ胴2 1 の調整作業(紙ガイドの移動)は開口部6 0 を介して容易に行なえるようになるので、デリバリ胴2 1 の調整不良に俗因する汚れ、ヤブレ等の印刷故障が低減する。

く発明の効果>

以上実施例とともに具体的に説明したように本発明によれば、ブランケット洗浄時にインキュニットを移動させる必要がなくなったため、短時間で洗浄ができるようになった。その結果、機械の停止時間が短かくなり印刷環動率が上がる。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明に係る両面多色オフセット印 刷機を示す構成図、第2 図は従来の両面多色オ

フセット印刷機を示す構成図である。

図 面 中、

- 10は給紙装置、
- 20は排紙装置、
- 21はデリバリ朋、
- 50は印刷機本体、
- 5 1 , 5 2 はゴム胴、
- 5 3 , 5 4 は版胴、
- 55, 56 はインキュニット、
- 57,58,59は紙渡胴、
- 60は閉口部である。

特 許 出 願 人
小森印刷機破株式会社
代 理 人
弁理士 光 石 英 俊
(他1名)



